

## 「運動についての思考・判断・表現」に関連するワークシート

### 構成についての解説

本ワークシートは「運動についての思考・判断・表現」に関連した設問を、球技を除いて各運動種目別に構成したものです（球技は共通ワークシート）。「運動についての思考・判断・表現」を評価する際、その手だてとして活用いただけるようにくふうしました。種目選択制を前提に、主として以下の事項について設問し生徒の記述を通し実現状況をさぐる手がかりとしています。

- ①自己能力の把握状況
- ②自己能力に応じた課題の設定
- ③課題に応じた学習計画等の設定
- ④課題解決のための練習内容等の設定
- ⑤練習方法や場の設定の工夫
- ⑥自己評価／相互評価等

「思考・判断・表現」の観点の性質上、学習の経過を巨細に観察する必要があることから、運動種目ごとに「事前」「事後」の2種類のワークシートを作成しました。

「事前」シートはオリエンテーション終了直後に記入することで、これから取り組む学習に対する自分なりのポイントを確認することができます。

「事後」シートは単元のまとめ段階で記入します。ここには、実際の学習において考えたことやくふうしたことを詳しくつづることになります。学習の両端における生徒の考えや実践の内容を把握することで、思考の程度や判断の妥当性を見て取ることができます。もちろん事後のワークシートの使用だけでも差し支えありません。

運動の特性によって「思考・判断・表現」の中身は異なるものですが、それは各ワークシートにおいて調整を図りました。

また、具体的な評価規準に則っていないことから、設問がいささか抽象的でもあります。本サンプル版ではPDF形式ですが、正規ページでは書き換え可能なデータをご用意しているので、各指導者が自ら作成した評価規準の実現状況にそった文言に変更いただければと思います。